

高齢者にやさしいまちづくり

特別養護老人ホームの増床

特別養護老人ホームは、平成30年12月に「第6期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画」に基づき、29年度の580床から26床を整備して、606床となりました。さらに、第7期の計画においては、**32年度までに140床の整備を行う計画**としており、そのうちの100床については、30年7月に公募を行い、8月に事業予定者を選定しました。現在、32年度までの開設に向け、準備を行っており、残りの40床についても32年度までに整備を予定しています。

「地域包括ケアシステム」 構築の推進

安心して住みなれたまちで暮らし続けたいという高齢者の方の希望をかなえるため、地域における**「住まい」「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」の5つのサービスを一体的に提供**できる「地域包括ケアシステム」の構築を推進します。現在、本システムの柱となる「医療と介護の連携」について進めているところです。